cybex
GOLD



CLOUD G3

UN R129/04 規格適合　身長：40cm-87cm　体重：13kgまで
（新生児から 2歳頃まで）

取扱説明書

はじめに

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。Cloud G3は、安全性と快適性、そして使い易さに焦点をあてて開発されました。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、本体背面の取扱説明書収納ポケットに保管してください。本製品を第三者に譲渡する場合は、取扱説明書を 一 緒に譲渡してください。

もくじ

お使いいただく前に

本製品について …… 3
月齢・身長等のめやす …… 4
車への取りつけ …… 5
安全上のご注意 …… 7
各部の名称 …… 13
同梱品を確認する …… 16

車のシートに取りつける

専用ベースを使用する …… 17
ISOFIX コネクタを接続する
サポートレッグを設置する
車から取りはずす
シートベルトを使用する …… 21
車に取りつける / 車から取りはずす

基本的な使い方

キャリーハンドルを調整する …… 24
お子様を座らせる …… 25
ヘッドレストを調整する …… 27
安全ベルトを使う …… 28
安全ベルトを緩める / 安全ベルトを締める
リクライニング機能を使う …… 30
専用ベースにチャイルドシートを取りつける …… 32
専用ベースから取りはずす
チャイルドシートを回転させる …… 34
お子様を乗せて持ち運ぶ …… 35
新生児用インレイを取りはずす …… 35
航空機内での使用について …… 36
航空機の座席に取りつける / 取りはずす

点検とお手入れ

点検について …… 38
日々の点検 / 事故にあったとき
各部のクリーニング …… 39
シートカバーを取りはずす / シートカバーを取りつける
シートカバーを洗濯する / 汚れを拭き取る
使用期間について …… 40
保管する …… 41
廃棄する …… 41

アフターサービス

お問い合わせ …… 42
ユーザー登録のお願い …… 42
保証規定 …… 43
保証書 …… 44

本製品について

⚠ 注意

使用時の注意事項

- 本取扱説明書は必ずお読みになり、いつでも確認ができるよう本体の取扱説明書収納ポケットに保管をしてください。

本製品は、「i-Size」年少者用補助乗車装置です。本装置は、車両ユーザーマニュアルに車両メーカーによって示されている「i-Size」適合車両の着座位置で使用するものとして、UN R129/04に基づいて認可されています。

車に i-Size適合車両の着座位置がない場合は、本製品の車種別適合表をご購入前に必ず確認してください。
（本製品は ISOFIX対応の表記がある座席でも使用することができます。ただし ISOFIX対応の表記があっても全ての車に取りつけられるものではありません。）

車種適合については、当社の WEBサイト（www.cybex-online.com）、及び本製品に付属している適合表にてご確認いただけます。不明点のある場合は、弊社カスタマーセンター及び販売店にお問い合わせください。





月齢・身長等のめやす

⚠ 警告

使用時の注意事項

●本製品の条件に合致しないお子様には使用しないでください。
本来の安全性能を発揮できなくなります。

本製品は、車両ユーザーマニュアルに車両メーカーによって示されている「i-Size」適合車両の着座位置で使用するものとして、UN R129/04に基づいて認可されたチャイルドシートです。以下の条件に合致しないお子様には本製品を使用しないでください。

身長：40cm-87cm
体重：13kgまで
月齢のめやす：新生児から2歳ごろまで

車への取りつけ

⚠ 警告

車への取りつけ時の注意事項

●本製品は、フロントエアバッグのある座席には取りつけないでください。
エアバッグが作動した場合の衝撃によりお子様に強い力が加わりケガをするおそれがあります。



●本製品を例外的に助手席に取りつけるときには、次の事項を必ず守り使用してください。

1）助手席に ISOFIX が装備されているかを確認してください。

2）フロントエアバックを必ず解除してください。解除ができない助手席での使用は禁止されています。

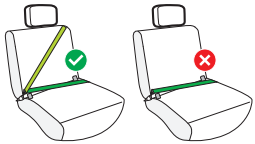
3）車のシートを最も後ろまでスライドさせて使用してください。
事故時の衝撃でお子様がダッシュボードにぶつかるおそれがあります。

本製品は、以下の方法で車へ取りつけることができます。

専用ベース（Base G / Base G3）を使う		車のシートベルトで固定する	
別売の専用ベース (Base G / Base G3)を、ISOFIX（アイソフィックス）に対応したロアアンカレッジ固定金具に ISOFIX コネクタで固定し、その上に本製品を取りつける。		ECER16又は同等の基準で許可された「緊急ロック式巻き込み装置付き 3 点式シートベルト」を装備した座席に本製品を直接シートベルトで固定し取りつける。	
			
40 – 60 cm ✓	> 60 cm ✗	40 – 60 cm ✓	> 60 cm ✗

本製品の適合車種については、当社 Web サイト (www.cybex - online. com) をごらんください。
本製品を直接シートベルトで固定し取りつける場合は、シートベルトの種類による取付け時の注意事項を P. 6 の表でご確認ください。

シートベルトの種類		シートベルトの特徴	取りつけ時の注意事項	可否
ELR	緊急ロック式ベルト巻取装置機能付シートベルト	シートベルトをゆっくりと引き出すと自由に出し入れできますが、急ブレーキ、衝突時など急速に引かれるとロックする。	シートベルトをゆっくり引き出しながら取りつけを行う。	○
ALR	自動ロック式ベルト巻取装置機能付シートベルト	引き出したベルトを任意の位置で停止させることで自動的にロックする。ロック時は巻き取り方向にのみ動き、それ以上引き出せなくなる。	本製品の固定に必要な長さを引きだしてから取りつけを行う。	○
ELR/ALR	チャイルドシート固定機能付シートベルト	通常はELRとして機能するが、シートベルトを最後まで引き出すとALR式に切り替わり、シートベルトがロックされ、巻取ることしができなくなる。すべて巻取るとロックが解除される。	ALR機能を作動させないように、シートベルトを必要な分だけ引き出しながら取りつけを行う。	○
NR	マニュアル式シートベルト	ロック機能がなく、常に引き出し・戻しができる。		X
	その他のシートベルト	2点式、4点式、5点式、パッシブシートなど		X



取りつけ可能な座席

1）車の取扱説明書に「i-Size」適合の表記や以下のマークがある座席

2）車の取扱説明書に「ISOFIX対応」表記や以下のマークがある座席

本製品の適合車種については、当社Webサイト（www.cybex-online.com）をごらんください。本製品を取りつけるシートには、右記のISOFIXに対応したロアアンカレッジ取りつけ金具が必要です。



取りつけできない座席

1）フロントエアバッグのあるシート
2）車の進行方向に向かって前向きでないシート（後ろ向き、横向き）
3）席並びのシートがある車で、ドアのすぐ内側にないシート
4）チャイルドシートを取りつけると運転操作のさまたげや、視界のさまたげになるシート
5）サポートレッグが正しく車のフロアに設置しない座席
6）車のフロアに収納ボックスやコンソールボックスがある座席
7）座面の形状が特殊なシート（フラットな部分が極端に狭いものなど）

安全上のご注意

この本取扱説明書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を、危険の大きさの程度に応じて、次のように分類して表示しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警 告

誤った取り扱いをすると「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⚠ 注 意

誤った取り扱いをすると「軽傷を負ったり、製品などに損害が生じるおそれがある内容」です。

⚠ 警告

開梱時の注意事項

●取扱説明書に記載の使用方法を守って使用してください。

衝撃が加わったときに安全性能を発揮できなくなったり、思わぬ事故が発生するおそれがあります。

●梱包等に使用されているビニール袋を、お子様に触らせないでください。

お子様がビニール袋に顔を入れて窒息するおそれがあります。

●専用ベースを使用するときは、全ての梱包材をはずした上で使用してください。

本製品が正しく固定されず、衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

車への取りつけ時の注意事項 （共通）

●本製品は、フロントエアバッグのある座席には取りつけないでください。

エアバッグが作動した場合の衝撃によりお子様に強い力が加わりケガをするおそれがあります。



●本製品を例外的に助手席に取りつけるときには、次の事項を必ず守り使用してください。

1）助手席に ISOFIX が装備されているかを確認してください。
2）フロントエアバックを必ず解除してください。解除ができない助手席での使用は禁止されています。
3）車のシートを最も後ろまでスライドさせて使用してください。

事故時の衝撃でお子様がダッシュボードにぶつかるおそれがあります。

●本製品を車の進行方向に対して、後ろ向き、横向きの座席に取りつけないでください。

●本製品は進行方向に対して後ろ向き（お子様の足が車の背もたれの方向に向く）で車のシートに取りつけてください。それ以外の向き（横向きや前向きなど）に取りつけないでください。

●車に取りつける前やお子様を乗せる前に、チャイルドシートに異常や破損がないか確認してください。

異常や破損がある場合には使用を中止し、販売店に連絡してください。

●車の背もたれがリクライニングできる場合は、一番起こした状態でロックされたことを確認して取りつけてください。背もたれをリクライニングさせた状態で取りつけないでください。

●本製品を取りつける座席の座面には何も置かないでください（座席保護のための毛布、タオル、チャイルドシート保護マット（別売）などは除く）。

本製品が正しく装着されずに、衝撃が加わったときなどにはずれるおそれがあります。

●本取扱説明書に従っても適切に取りつけができないシートには、本製品を取りつけないでください（車のシートが小さい、シートベルトが短いなど）。

（専用ベースを使用して取りつける場合）

●専用ベースを使用するときは、全ての梱包材をはずした上で使用してください。

本製品が正しく固定されず、衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

●専用ベースを取りつける座席の足元には何も置かないでください。

物がぶつかりレッグサポート等が破損して、安全性能を発揮できなくなります。

●専用ベースのサポートレッグと床面の間には何も置かず、サポートレッグが直接車の床面に接するよう装着してください。サポートレッグインジケータが「緑色」になっていることを確認してください。

●サポートレッグを折りたたんだまま、専用ベースを車の座席に取りつけないでください。

●専用ベースのサポートレッグが接する底面に収納機能がある場合は、装着しないでください。

車両構造上問題がある場合には、自動車メーカーに相談してください。

●本製品を専用ベースに取りつけた時は、ベースのシートロックインジケータが「緑色」になり、しっかりと固定されていることを確認してください。

衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

●ISOFIXコネクタは、汚れや異物詰まりなどがない清浄な状態を保ってください。

ISOFIXが正しくロックされずに、衝撃が加わったときなどに本来の安全性能を発揮できなくなります。

（シートベルトを使用して取りつける場合）

●本製品をシートベルトで固定する場合は、ECER16又は同等の基準で許可された「緊急ロック式巻き込み装置機能付き3点式シートベルト」を装備した座席でのみ使用することができます。それ以外のシートベルトでは本製品を使用しないでください。

取りつけ方法を守らないと、衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。また、事故の際、お子様や同乗者にぶつかりケガをするおそれがあります。

●本製品をシートベルトで固定するときは、シートベルトが破損していたり正しく機能していない座席には本製品を取りつけないでください。

●本製品をシートベルトで固定するときは、シートベルトバックルのベルト部分（ベルトホイップ）が長過ぎて、バックル本体が本製品のベルトガイド部分に達してしまう場合、その座席は本製品を安全に固定できないため使用に適していないため決して取り付けないでください。

●シートベルトにねじれやたわみがないか確認をしてください。

●本製品をヒモやテープなどのシートベルト以外のもので固定しないでください。

取りつけ方法を守らないと、衝撃が加わったときなどにはずれたり、ヒモやテープがお子様に絡まり窒息するおそれがあります。

●本製品をシートベルトで固定するときは、シートベルトの肩ベルト部分がベルトガイドとベルトフックに正しく通り、反対側のリニア・サイドインパクト・プロテクションの上を通って固定されているか確認してください。

●本製品を取りつけ /取りはずしするときは、ドアやウインドウなどに挟まったり、打つけたりしないように注意し、両手でしっかりと支えて行ってください。

衝撃で本製品が破損したり、お子様をのせたチャイルドシートが転落するおそれがあります。

使用時の注意事項 （共通）

●本製品の条件に合致しないお子様には使用しないでください。

●お子様だけを車内に残さないでください。

車内温度は 60℃以上にも達することがあり、熱中症を引きおこすおそれがあります。

●本製品は 1 人乗り専用のチャイルドシートです。本製品に 1 人以上で座らせないでください。

お子様や同乗者に重大な傷害をおよぼす恐れがあります。

●お子様の身長が 60cm に達するまでは新生児インレイの着用が義務づけられています。身長 61cm を超えたら、新生児インレイを取りはずして使用してください。

急ブレーキ時にお子様が首を痛めたり、衝撃が加わったときに安全性能を発揮できなくなります。

●本製品の上やまわりに、おもちゃなど固いものがない状態で使用してください。

お子様がケガを負うなど思わぬ事故が発生するお それがあります。

●車の外で本製品にお子様を座らせるときは平らな場所で行い、キャリーハンドルがシッティングポジションで固定され、本製品の底面が安定したことを必ず確認してください。

不安定な状態でお子様の乗せ降ろしを行うと、お子様が思わぬケガを負うおそれがあります。

●走行中にお子様の乗せ降ろしをしないでください。

急ブレーキのときなどに 転 がってお子様が思わぬケガをするおそれがあります。

●ヘッドレストはお子様の体格に合わせて、正しい位置に調整した上で使用してください。

衝撃が加わったときに安全性能を発揮できなくなります。

●走行中に本製品の取りつけや取りはずしの操作、リクライニング角度やシートベルトの調整をしないでください。

急ブレーキのときなどに転がってお子様や乗員が思わぬケガをするおそれがあります。

●本製品を以下のような固定できない高い場所や不安定な場所に置いて、お子様をシートに座らせたまま決して目を離さないでください。

*テーブル、椅子、ソファ、ベッド、ベンチ、おむつ台、荷物棚、車の屋根などの固定できない高い場所

*自転車、ショッピングカート、非対応のベビーカー、電車やバスの座席などの不安定な場所本製品が転落し、お子様や周りの人が思わぬケガを負うおそれがあります。

●ヘッドレストが正しく固定されていることを確認してください。

●安全ベルトは、カチッというまでバックルに差し込み、正しく固定された状態で使用してください。

衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。また、お子様が本製品から転落するおそれがあります。

●肩ベルトはヘッドレストと連動して高さが調整されます。ヘッドレストが正しい位置で固定されているかを確認してください。

●安全ベルトはゆるみやねじれなどがない状態で使用してください。

●安全ベルトはお子様の体格や服装などに合わせて、乗車の都度、調整してください。

●安全ベルトの固定バックルは、汚れや差込口内部の異物詰まりなどがない清浄な状態を保ってください。

安全ベルトが正しくロックされずに、衝撃が加わったときなどに本来の安全性能を発揮できなくなります。

●本製品にお子様を座らせて持ち運ぶときは、キャリーハンドルがキャリングポジションで固定されていることを確認してください。

持ち上げたときにシートが傾いたり、ひっくり返ったりしてお子様が転落するおそれがあります。

●本製品にお子様を座らせて持ち運ぶときは、キャリーハンドルを手で握りしっかり支えて持ち運んでください。

片腕や肩にかけて持ち運んだりすると、お子様が転落するおそれがあります。

●サンキャノピーを使って、本製品を持ち上げたり運んだりしないでください。

サンキャノピーが破損し落下するおそれがあります。

●本製品にお子様を座らせていないときでも、常に専用ベースに装着するか、シートベルトで車に正しく取りつけてください。

急ブレーキのときなどに転 がって乗員にぶつかりケガをするおそれがあります。

●車のドアを閉めるときや車の後部座席を調整するときは、本製品の表面などにぶつからないように常に確認してください。

衝撃で本製品が破損する場合があります。

●本製品に対応していないベビーカーには取りつけをしないでください。

走行時にベビーカーが転倒したり、本製品が落下したりしてお子様がケガをする恐れがあります。

●本製品をベビーカーに取りつけて使用するときは、本製品がベビーカーにしっかりと固定されていることを確認してください。

走行中に本製品が転落したり、ベビーカーが転倒しお子様や周囲の人に傷害を及ぼすおそれがあります。

●本製品をリクライニングさせて使用するときは、リクライニングポジションでしっかりと固定されていることを確認して、お子様をシートに乗せてください。

●本製品を装着した車が事故にあったときや、落下の衝撃を与えたときは、すぐに使用を中止し、新しいチャイルドシートに交換してください。

チャイルドシートが目に見えないダメージを受けている可能性があり、本来の安全性能を発揮できないおそれがあります。ご不明な点がございましたら、カスタマーセンターにお問い合わせください。

●安全ベルトを本体から取りはずすことはできません。安全ベルトの各パーツを無理に本体から取りはずすことはしないでください。

安全ベルトが破損したりして本来の安全性能を発揮できなくなります。

●カバーやパッドを取りつけるときに、肩ベルトをねじらないでください。

●車内の鞄や小物等の荷物は安全に固定・収納してください。

事故・急ブレーキのときなどに、乗員にぶつかりケガをするおそれがあります

（航空機内で使用する場合）

●お子様を飛行中も確実に保護するために、本取扱説明書に記載された方法で本製品を必ず使用してください。

●エアバッグが装備されている航空機座席では、本製品を使用しないでください。

●シートベルト着用サインが消えて、お子様を本製品から降ろした後も、飛行中は常に本製品を座席に固定してください。

乱気流や緊急着陸の際、固定されていないと他の乗客に危害を及ぼす恐れがあります。

●2点式シートベルトでの使用は、航空機内でのみ許可されています。
※ 自動車では使用不可

（専用ベースを使用して取りつける場合）

●専用ベースに装着して使用する時は、専用ベースに搭載された「ドライビング・ダイレクション・コントロールボタン」のスイッチを一番下げて使用してください。

●回転させた横向きの状態で車のドアを閉めないでください。

ドアがお子様に当たり、お子様がケガをするおそれがあります。

●走行前にシートロックインジケータとドラインビング・ダイレクションインジケータが「緑色」になっていることを必ず確認してください。それぞれのインジケータが「赤色」になっているときは走行しないでください。

（シートベルトを使用して取りつける場合）

●本製品を取りつけたあと、車の座席のリクライニング・折りたたみ・スライドなどの操作はしないでください。

シートベルトがゆるんだりお子様が圧迫されるおそれがあります。

●走行中に本製品を膝の上でかかえることは決してしないでください。また本製品を抱えたまま、ご自身と同じシートベルトで拘束することは決してしないでください。

衝撃が加わったときにお子様が投げ出されるなどして、お子様や同乗者がケガをするおそれがあります。

その他の注意事項

●修理、改造は絶対にしないでください。

本来の安全性能を発揮できなくなります。

●本製品専用のシートカバーを必ず使用してください。 専用のシートカバー以外は使用しないでください。

本来の安全性能を発揮できないおそれがあります。替えのカバーの販売は弊社カスタマーセンターまでお問い合わせください。

●本製品の掃除・洗浄に化学薬品を使用しないでください。

材料が劣化して事故の際などに破損するなどして本来の安全性能が発揮できなくなります。

●屋外、高温・高湿な場所に本製品を長期間放置しないでください。

パーツが劣化し、衝撃が加わったときなどに本来の安全性能を発揮できないおそれがあります。

●直射日光の当たる屋外、高温な場所に本製品を放置しないでください。

チャイルドシートのバックルが直射日光などで熱を持ち、それに触れてヤケドするおそれがあります。

●サンキャノピーは洗濯機で洗ったり、手洗いで丸洗いしたりしないでください。汚れた場合は、湿らせたスポンジと中性洗剤を使用し、汚れを部分的に拭き取ってください。

● サンキャノピー内部の金属ワイヤーやプラスチックの接続部品は、決して分解したり取り外したりしないでください。

⚠ 注意

車への取りつけ時の注意事項

●チャイルドシート及び専用ベースの取りつけ / 取りはずしは、付近にお子様がいない状態で行ってください。

チャイルドシートなどにお子様の身体がはさまったりぶつかったりして、ケガをするおそれがあります。

●車に取りつける前に、車の座席のリクライニングが正しく固定されていることを確認してください。

後ろ向きで使用する場合、事故の際などに車の座席が倒れてお子様に当たり、お子様がケガをするおそれがあります。

●車に取りつけるときは、座席とチャイルドシートの間に毛布、タオルなどを敷いてください。

ISOFIX コネクタで車の座席を傷つけたり、車の座席にチャイルドシートの取りつけ跡が残るおそれがあります。

●専用ベースの取りつけ / 取りはずしは、専用ベースの ISOFIX コネクタを収納した状態でおこなってください。

ISOFIX コネクタで車の外装や座席を傷付けるおそれがあります。

使用時の注意事項

●本取扱説明書は必ずお読みになり、いつでも確認ができるよう本体の取扱説明書収納ポケットに保管をしてください。

●お子様をチャイルドシートに乗せてチャイルドシートの調整を行うときは、お子様の身体がはさまったりぶつかったりしないように行ってください。

●お子様を長時間座らせたままにしないで、適宜本製品から降ろして休憩させてください。

●肩ベルトの長さを調整するときにはショルダーパッドを引っ張らず、左右の肩ベルトを同時に引っ張ってください。

●肩ベルトは、締めつけない程度にお子様の体にぴったりと密着するように調節してください。

●本製品のシートを回転させるときには、お子様や同乗者に注意しながら行ってください。

回転の際にお子様や同乗者にぶつかる、手足の指を挟むなどケガをするおそれがあります。

●お子様をチャイルドシートに乗せてチャイルドシートの調整を行うときは、お子様の身体がはさまったりぶつかったりしないように行ってください。

●事前に航空会社へ連絡し、乳児用キャリアの使用に関する規則をご確認ください。

●乳児用キャリアは、航空会社が指定した“進行方向に向いた座席”にのみ取り付けてください。

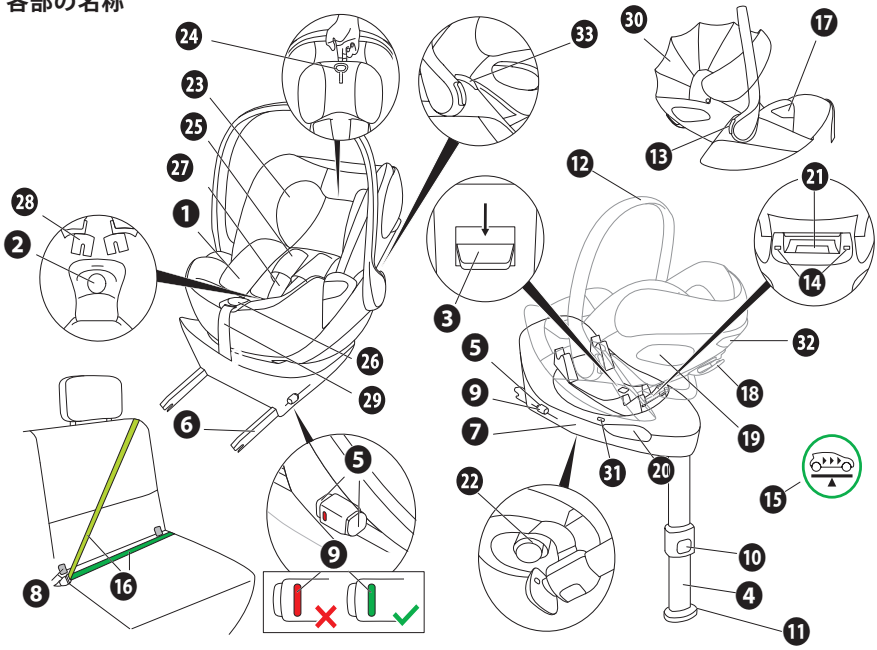
●お子様に合わせた調整が必要な場合は、本製品の側面の QR コードを読み取り、車内使用の取扱説明書を参照してください。

●キャリーハンドルは常に立てた状態（P.35 の A のポジション）で使用してください。

●本製品を保管するときは、お子様の手の届かないところに保管してください。

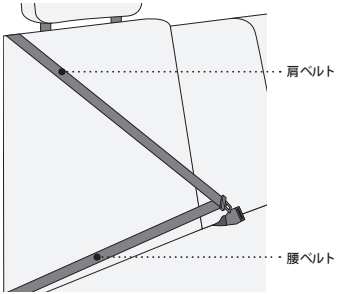
思わぬ事故が発生するおそれがあります。

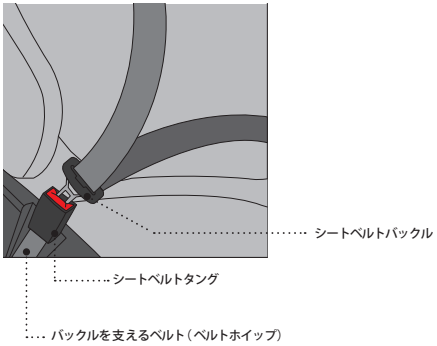
各部の名称


24
23
25
27
1
28
2
26
29
6
5
9
8
16
33
3
30
17
13
12
21
14
32
5
9
7
18
19
31
20
22
15
10
4
11

❶ 新生児インレイ
❷ ベルトバックル
❸ ドライビング・ダイレクション・コントロールボタン
❹ サポートレッグ
❺ ISOFIX コネクタ解除ボタン
❻ ISOFIX コネクタ
❼ ベース
❽ ロアアンカレッジ固定金具
❾ ISOFIX インジケータ
❿ サポートレッグ調節ボタン
⓫ サポートレッグインジケータ
⓬ キャリーハンドル
⓭ ハンドル調整ボタン
⓮ シートロックインジケータ
（ベースにチャイルドシートが正しく装着されているか）
⓯ 傾斜角指示ステッカー
⓰ 3点式 ELR付シートベルト
⓱ 腰ベルトガイド
⓲ 肩ベルトガイド
⓳ リニア・サイドインパクトプロテクション
⓴ チャイルドシート回転レバー
㉑ チャイルドシートリリースレバー
㉒ サポートレッグパーキングポジション
㉓ ヘッドレスト
㉔ ヘッドレスト調節レバー
㉕ 肩ベルトパッド
㉖ アジャストベルト調整ボタン（穴の内側）
㉗ 肩ベルト
㉘ ベルト差込みタング
㉙ アジャストベルト（肩ベルトの長さ調整）
㉚ サンキャノピー
㉛ ドライビング・ダイレクションインジケータ
（運転可能なシートの向きに設定されているか）
㉜ リクライニングレバー
㉝ ストローラーアダプター解除ボタン

シートベルト各部名称





同梱品を確認する

⚠ 警告

開梱時の注意事項

●梱包等に使用されているビニール袋を、お子様に触らせないでください。
お子様がビニール袋に顔を入れて窒息するおそれがあります。



本体



取扱説明書（本書）

専用ベースを使用する

⚠ 警告

車への取りつけ時の注意事項（共通）

●本製品は、フロントエアバッグのある座席には取りつけないでください。
エアバッグが作動した場合の衝撃によりお子様に強い力が加わりケガをするおそれがあります。

●本製品を例外的に助手席に取りつけるときには、次の事項を必ず守り使用してください。
1）助手席に ISOFIX が装備されているかを確認してください。
2）フロントエアバックを必ず解除してください。解除ができない助手席での使用は禁止されています。
3）車のシートを最も後ろまでスライドさせて使用してください。
事故時の衝撃でお子様がダッシュボードにぶつかるおそれがあります。

●本製品を車の進行方向に対して、後ろ向き、横向きの座席に取りつけないでください。

●本製品は進行方向に対して後ろ向き（お子様の足が車の背もたれの方向に向く）で車のシートに取りつけてください。それ以外の向き（横向きや前向きなど）に取りつけないでください。

●車に取りつける前やお子様を乗せる前に、チャイルドシートに異常や破損がないか確認してください。
異常や破損がある場合には使用を中止し、販売店に連絡してください。

●車の背もたれがリクライニングできる場合は、一番起こした状態でロックされたことを確認して取りつけてください。背もたれをリクライニングさせた状態で取りつけないでください。

●本製品を取りつける座席の座面には何も置かないでください（座席保護のための毛布、タオル、チャイルドシート保護マット（別売）などは除く）。
本製品が正しく装着されずに、衝撃が加わったときなどにはずれるおそれがあります。

●本取扱説明書に従っても適切に取りつけができないシートには、本製品を取りつけないでください（車のシートが小さい、シートベルトが短いなど）。

⚠ 警告

（専用ベースを使用して取りつける場合）

●専用ベースを使用するときは､全ての梱包材をはずした上で使用してください。
本製品が正しく固定されず、衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

●専用ベースを取りつける座席の足元には何も置かないでください。
物がぶつかりレッグサポート等が破損して、安全性能を発揮できなくなります。

●専用ベースのサポートレッグと床面の間には何も置かず、サポートレッグが直接車の床面に接するよう装着してください。サポートレッグインジケータが「緑色」になったことを確認してください。

●専用ベースのサポートレッグが接する底面に収納機能がある場合は、装着しないでください。
車両構造上問題がある場合には、自動車メーカーに相談してください。

●専用ベースに装着して使用する時は、専用ベースに搭載された「ドライビング・ダイレクション・コントロールボタン」のスイッチを一番下げて使用してください。

●サポートレッグを折りたたんだまま、専用ベースを車の座席に取りつけないでください。

●本製品を専用ベースに取りつけた時は､ベースのシートロックインジケータが「緑色」になり､しっかりと固定されていることを確認してください。
衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

● ISOFIXコネクタは、汚れや異物詰まりなどがない清浄な状態を保ってください。
ISOFIXが正しくロックされずに、衝撃が加わったときなどに本来の安全性能を発揮できなくなります。

⚠ 注意

車への取りつけ時の注意事項

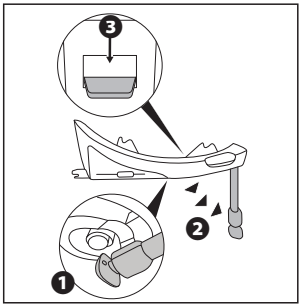
●チャイルドシート及び専用ベースの取りつけ/取りはずしは、付近にお子様がいない状態で行ってください。
チャイルドシートなどにお子様の身体がはさまったりぶつかったりして、ケガをするおそれがあります。

●車に取りつける前に、車の座席のリクライニングが正しく固定されていることを確認してください。
後ろ向きで使用する場合、事故の際などに車の座席が倒れてお子様に当たり、お子様がケガをするおそれがあります。

●車に取りつけるときは、座席とチャイルドシートの間に毛布、タオル、チャイルドシート保護マット（別売）などを敷いてください。
ISOFIXコネクタで車の座席を傷つけたり、車の座席にチャイルドシートの取りつけ跡が残るおそれがあります。

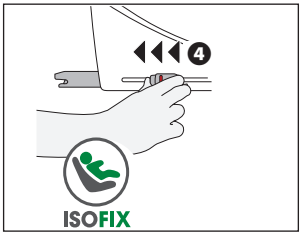
●専用ベースの取りつけ/取りはずしは、ベースのISOFIXコネクタを収納した状態でおこなってください。
ISOFIXコネクタで車の外装や座席を傷付けるおそれがあります。

ISOFIX コネクタを接続する

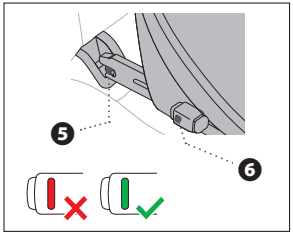


サポートレッグをパーキングポジション（❶）からサポートレッグがカチッとロックされるまで広げ（❷）、本体を車のシートに平行に置きます。ドライビング・ダイレクション・コントロールボタン（❸）が一番下に下がっていることを確認してください。

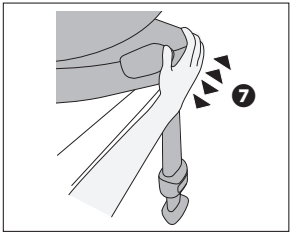




ISOFIX コネクタ解除ボタン（❹）を押しながら、ISOFIX コネクタをベース部分から押し出します。

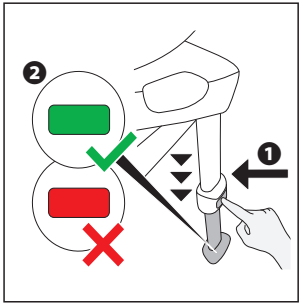


ISOFIX コネクタ（❺）を車のロアアンカレッジ固定金具に差込みます。ISOFIX インジケータ（❻）が緑色に変わっていることを確認してください。



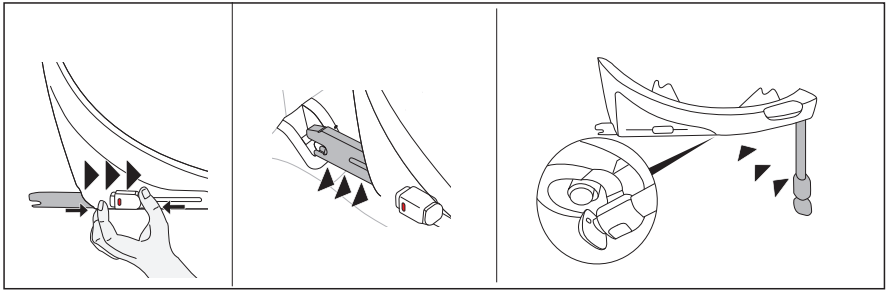
上記のように本体を左右に動かしながら、ベース部分が車の背もたれにぴったりと密着するよう本体を車の背もたれの方向に押し込みます。（❼）

サポートレッグを設置する



サポートレッグが完全に広がって、固定されていることを確認します。
サポートレッグ調節ボタン（❶）を押しながら、サポートレッグが車の床に設置するよう長さを調節し、調節ボタンが元の位置に戻りカチッとロックされたことを確認します。
サポートレッグが車の床に正しく設置されると、サポートレッグインジケータ（❷）に「緑色」が表示されます。

車から取りはずす 取りつける時と逆の操作をしてください。



シートベルトを使用する

⚠ 警告

（シートベルトを使用して取りつける場合）

●本製品をシートベルトで固定する場合は、ECER16又は同等の基準で許可された「緊急ロック式巻き込み装置機能付き 3点式シートベルト」を装備した座席でのみ使用することができます。それ以外のシートベルトでは本製品を使用しないでください。

衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。また、事故の際、お子様や同乗者にぶつかりケガをするおそれがあります。

●本製品をシートベルトで固定するときは、シートベルトが破損していたり正しく機能していない座席には本製品を取りつけないでください。

●本製品をシートベルトで固定するときは、シートベルトバックルのベルト部分（ベルトホイップ）が長過ぎて、バックル本体が本製品のベルトガイド部分に達してしまう場合、その座席は本製品を安全に固定できないため使用に適していないため決して取り付けないでください。

●シートベルトにねじれやたわみがないか確認をしてください。

●本製品をヒモやテープなどのシートベルト以外のもので固定しないでください。

衝撃が加わったときなどにはずれたり、ヒモやテープがお子様に絡まり窒息するおそれがあります。

●本製品をシートベルトで固定するときは、シートベルトの肩ベルト部分がベルトガイドとベルトフックに正しく通り、反対側のリニア・サイドインパクト・プロテクションの上を通って固定されているか確認してください。

●本製品を取りつける座席の座面には何も置かないでください（座席保護のためのブランケット、タオル、チャイルドシート保護マット（別売）などは除く）。

正しく装着されず、衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

●本製品を取りつけ /取りはずしするときは、ドアやウインドウなどに挟まったり、打つけたりしないように注意し、両手でしっかりと支えて行ってください。

衝撃で本製品が破損したり、お子様をのせたチャイルドシートが転落するおそれがあります。

⚠ 注意

車への取りつけ時の注意事項

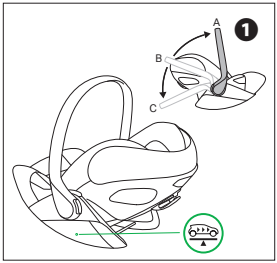
●チャイルドシート及び専用ベースの取りつけ /取りはずしは、付近にお子様がいない状態で行ってください。

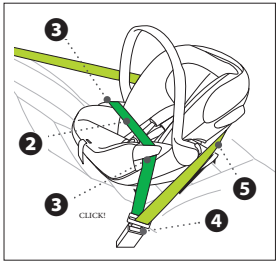
チャイルドシートなどにお子様の身体がはさまったりぶつかったりして、ケガをするおそれがあります。

●車に取りつける前に、車の座席のリクライニングが正しく固定されていることを確認してください。

後ろ向きで使用する場合、事故の際などに車の座席が倒れてお子様に当たり、お子様がケガをするおそれがあります。

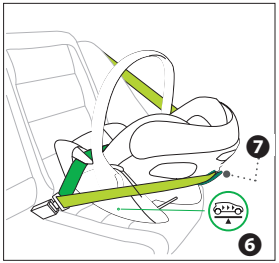
車に取りつける

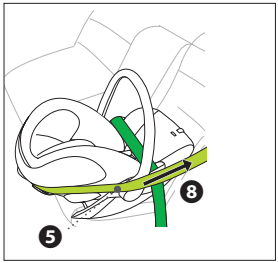




本製品を後ろ向きにして座席に置きます。
キャリーハンドル（❶）がキャリング・ドライビングポジションになっていることを確認してください。

シートベルトを本製品の上に引き出します。
シートベルトの腰ベルト（❷）部分を本体左右にある腰ベルトガイド（❸）に通します。
シートベルトタングを車のシートベルトバックル（❹）に差込みます。シートベルトの肩ベルト部分（❺）を車の進行方向（矢印の方向）に向かって引っぱり、腰ベルト部分（❷）をしっかり締めます。





本体の両脇（❻）にある傾斜角指示ステッカーが車の床面と平行になるように、置く角度を調整してください。
肩ベルトを、リニア・サイドインパクト・プロテクションの下を通して、本体の頭部後方へ囲うようにして取り回し、肩ベルトを背面の肩ベルトガイド（❼）に挟み込みます。

肩ベルト（❺）を、リニア・サイドインパクト・プロテクション（❽）の上を通して矢印の方向に引っぱりしっかりと締めます。

車から取りはずす

車のシートベルトをベルトフックから外します。
車のシートベルトのバックルを外して、腰ベルトを腰ベルトガイドから取りはずします。

キャリーハンドルを調整する

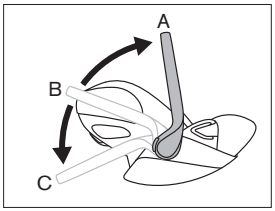
⚠ 警告

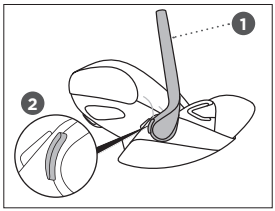
使用時の注意事項

●車の外で本製品にお子様を座らせるときは平らな場所で行い、キャリーハンドルがシッティングポジションで固定され、本製品の底面が安定したことを必ず確認してください。
不安定な状態でお子様の乗せ降ろしを行うと、お子様が思わぬケガを負うおそれがあります。

本製品のキャリーハンドルは用途に合わせて、3つのポジションに調整する必要があります。

A	キャリングポジション	本製品を持ち運ぶとき
B	乗せ降ろしポジション	お子様をシートに乗せ降ろしするとき
C	シッティングポジション	車の外でベビーシートを床に置いてお子様を安全に座らせるとき





POINT!

3つのいずれかのポジションにキャリーハンドルを合わせると、「カチッ」という音がしてハンドル調整ボタンが飛び出して元にもどり、キャリーハンドルが固定されます。

キャリーハンドル(❶)の付け根の両端にあるハンドル調整ボタン(❷)を、両手で同時に押します。ハンドル調整ボタン(❷)を押しながら、キャリーハンドル(❶)を前後に動かして希望のポジションに調整します。

お子様を座らせる

⚠ 警告

使用時の注意事項

●本製品は１人乗り専用のチャイルドシートです。本製品に１人以上で座らせないでください。
衝撃が加わったときに安全性能を発揮できなくなったり、お子様や同乗者に重大な傷害をおよぼす恐れがあります。

●車の外で本製品にお子様を座らせるときは平らな場所で行い、キャリーハンドルがシッティングポジションで固定され、本製品の底面が安定したことを必ず確認してください。
本製品が不安定な状態でお子様の乗せ降ろしを行うと、お子様が転倒して思わぬケガを負うおそれがあります。

●本製品の上やまわりに、おもちゃなど固いものがない状態で使用してください。
お子様がケガを負うなど思わぬ事故が発生するお それがあります。

●走行中にお子様の乗せ降ろしをしないでください。
急ブレーキのときなどに 転 がってお子様が思わぬケガをするおそれがあります。

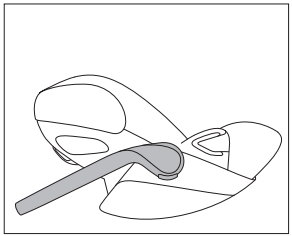
●本製品を以下のような固定できない高い場所や不安定な場所に置いて、お子様をシートに座らせたまま決して目を離さないでください。
*テーブル、椅子、ソファ、ベッド、ベンチ、おむつ台、荷物棚、車の屋根などの固定できない高い場所
*自転車、ショッピングカート、非対応のベビーカー、電車やバスの座席などの不安定な場所本製品が転落し、お子様や周りの人が思わぬケガを負うおそれがあります。

⚠ 注意

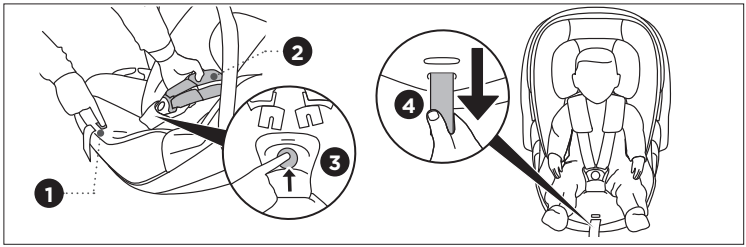
使用時の注意事項

●お子様をチャイルドシートに乗せてチャイルドシートの調整を行うときは、お子様の身体がはさまったりぶつかったりしないように行 ってください。

●お子様を長時間座らせたままにしないで、適宜本製品から降ろして休憩させてください。



キャリーハンドルをシッティングポジションに調整し、固定されたことを確認します。



アジャストベルト調整ボタン(❶)を押し下げながら左右の肩ベルトを同時に引っぱり緩めます(❷)。バックル解除ボタン(❸)を押してバックルを解除します。
お子様をシートに深く座らせ、安全ベルトを軽くかけバックルをとめます。アジャストベルト(❹)を矢印の方向に引っ張ると、肩ベルトが締ります。

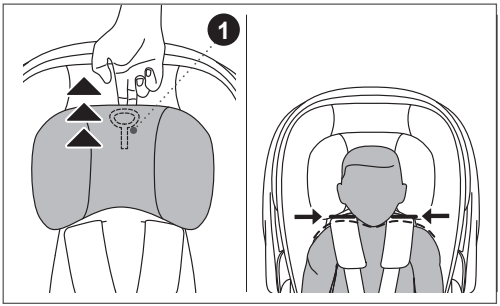
ヘッドレストを調整する

⚠ 警告

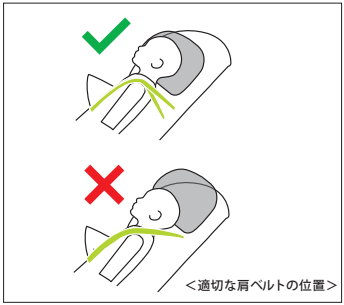
使用時の注意事項

●ヘッドレストはお子様の体格に合わせて、正しい位置に調整した上で使用してください。
衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

●ヘッドレストが正しく固定されていることを確認してください。
本来の安全性能を発揮できなくなります。



ヘッドレストの上部にある調整レバー（❶）を上下に動かし、ヘッドレストを必要な高さに調整してください。（ヘッドレストの下端が肩の高さより少し下になるよう調整します。）



肩ベルトの高さが上記の図の位置になるようヘッドレストを調節してください。肩ベルトは、お子様のちょうど肩の位置か、少しだけ低い位置に調整してください。

安全ベルトを使う

⚠ 警告

使用時の注意事項

●安全ベルトは、カチッというまでバックルに差し込み、正しく固定された状態で使用してください。
衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。また、お子様が本製品から転落するおそれがあります。

●肩ベルトはヘッドレストと連動して高さが調整されます。ヘッドレストが正しい位置で固定されているかを確認してください。
衝撃が加わったときなどに安全性能を発揮できなくなります。

●安全ベルトはゆるみやねじれなどがない状態で使用してください。
衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

●安全ベルトはお子様の体格や服装などに合わせて、乗車の都度、調整してください。
衝撃が加わったときなどに安全性能を発揮できなくなります。

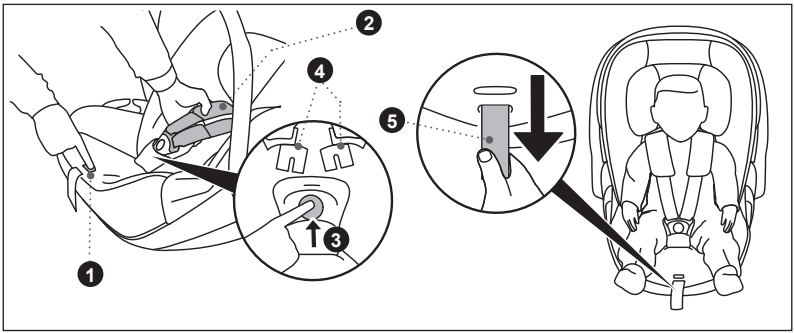
●安全ベルトの固定バックルは、汚れや差込口内部の異物詰まりなどがない清浄な状態を保ってください。
安全ベルトが正しくロックされずに、衝撃が加わったときなどに本来の安全性能を発揮できなくなります。

⚠ 注意

使用時の注意事項

●肩ベルトの長さを調整するときにはショルダーパッドを引っ張らず、左右の肩ベルトを同時に引っ張ってください。

●肩ベルトは、締めつけない程度にお子様の体にぴったりと密着するように調整してください。



安全ベルトを緩める

アジャストベルトの上の穴の中の、アジャストベルト調整ボタン（❶）を押しさげながら、左右の肩ベルト（❷）を同時に引き出し、ゆるめます。
ベルトバックルを押して安全ベルトをはずします。（❸）

SensorSafe クリップを使用している場合：

・クリップを閉じ、「カチッ」という音が聞こえるまでしっかり留め、その後クリップをベルトバックル側へ下げます。
・アジャストベルト（❸）を引き、肩ベルトをお子様の体にしっかり密着するまで締めます。
※ ハーネスは指でつまんで折り目が作れない程度のしっかりした締め具合が必要です。
・SensorSafe クリップ使用時は、クリップを肩ベルトパッドのすぐ下に配置します。

安全ベルトを締める

ヘッドレストの位置が正しいかを確認し（P.27 参照）
肩ベルトをお子様の肩にしっかりと合わせます。

肩ベルトの先端の差込みタング（❹）を左右重ねて、カチッと音がするまでバックルに差込みます。

お子様の鎖骨とベルトの間に指が 1 本はいる程度に、肩ベルトがお子様の体にフィットするまで、アジャストベルト（⑤）を引っぱり調整します。

リクライニング機能を使う

⚠ 警告

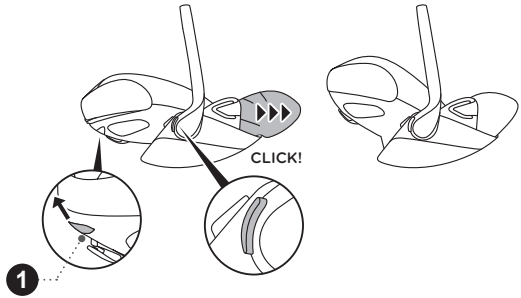
使用時の注意事項

●本製品をリクライニングさせて使用するときは、リクライニングポジションでしっかりと固定されていることを確認して、お子様をシートに乗せてください。
思わぬ事故が発生するおそれがあります。

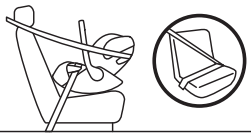
POINT! リクライニングレバーが（①）が引き上げ切れていないとシートをリクライニングポジションへの変更はできません。必ずリクライニングレバー（①）を引き上げきってから変更を行ってください。

本製品のシートは２つのポジションに調整することができます。

リクライニングポジション　　シッティングポジション



シート背面にあるリクライニングレバー（❶）を引き上げ、引き上げきった状態でシートの背もたれ部分を押し下げ、カチッというまで矢印の方向にシートを開きます。
それぞれのリクライニングポジションで固定されたことを確認してください。
シッティングポジションに戻すときは、上記と逆の操作を行ってください。シッティングポジションで固定されたことを確認してください。

	シッティングポジション	リクライニングポジション
★ Base G/Base G3 に固定する場合 	✓	✓
★シートベルトで固定する場合 	✓	✓
 ★ストローラーに取りつける場合（必ず対面方向で取りつけること）	✓	✓

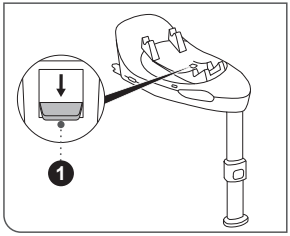
専用ベースにチャイルドシートを取りつける

⚠ 警告

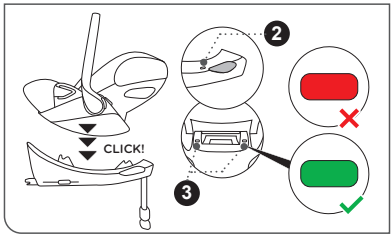
車への取りつけ時の注意事項

●チャイルドシートをベースに取りつけた時は、シートロックインジケータが「緑色」になり、ベースにしっかりと固定されていることを確認してください。
衝撃が加わったときなどにはずれたり、安全性能を発揮できなくなります。

本製品を取りつける前に、Base G/Base G3の表面に何も物が置かれていないことを確認してください。

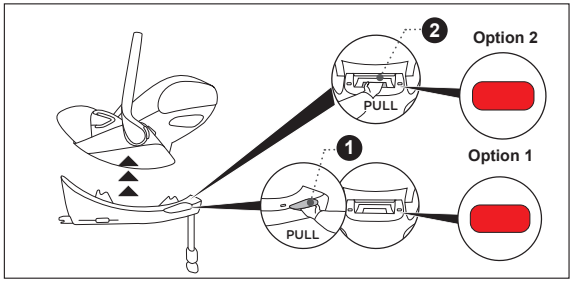


本製品を取りつける前に以下のことを確認してください。
1) 上 図のように Base G/Base G3のドライビング・ダイレクション・コントロールボタンがサポートレッグ側にある後向き装着の状態になっていること。
2) ドライビング・ダイレクション・コントロールボタン(❶)が一番下の位置に下がっていること。



車の進行方向に対し、後向きに装着してください。
ベースにあるシートロックインジケータ(❷)とドライビング・ダイレクションインジケータ(❸)が緑色になっていることを確認してください。
それぞれのインジケータが「緑色」になっていない場合は、チャイルドシートが正しくロックされていません。 必要ならば、チャイルドシートの取りつけ手順を繰り返してください。

専用ベースから取りはずす



本製品を Base G/Base G3 から取りはずす方法は 2 つあります。

Option 1

①回転レバーを引き上げます（❶）。※本製品を回転させ取りはずすことが可能です。
②シートロックインジケータが「赤色」を示したら、キャリーハンドルを持ちベースから取りはずします。

Option 2

①チャイルドシートリリースレバーを引き上げます（❷）。
②シートロックインジケータが「赤色」を示したら、キャリーハンドルを持ちベースから取りはずします。

チャイルドシートを回転させる

⚠ 警告

車への取りつけ時の注意事項

●本製品は進行方向に対して後ろ向き（お子様の足が車の背もたれの方向に向く）で車に取りつけてください。それ以外の向き（横向きや前向きなど）に取りつけないでください。

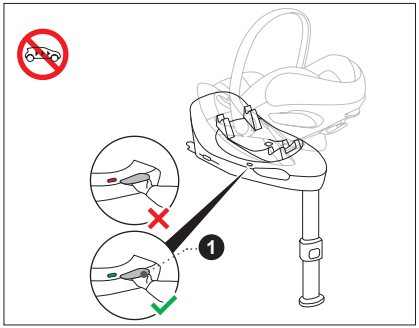
使用時の注意事項

●車が動いているときにチャイルドシート位置やリクライニング角度の調整をしないでください。

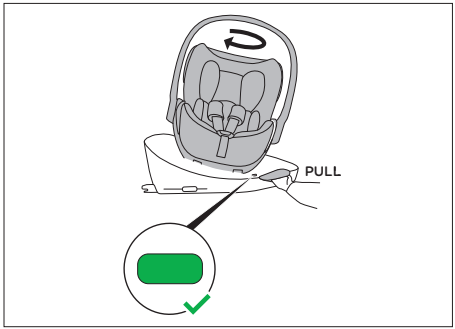
●走行前にシートロックインジケータとドライインビング・ダイレクションインジケータが「緑色」になっていることを必ず確認してください。それぞれのインジケータが「赤色」になっているときは走行しないでください。

●横向きの状態で車のドアを閉めないでください。
ドアがお子様に当たり、お子様がケガをするおそれがあります。

専用ベースにはシート回転機能が搭載されており、お子様の乗せおろしやチャイルドシートの取りつけが簡単に行えます。



専用ベースの回転レバー（❶）を引き上げます。シートを回転するときは、必ず車が停止していることを確認してください。



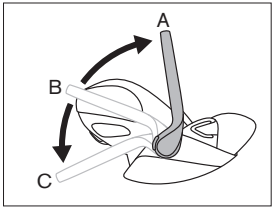
チャイルドシートを左右に回転させます。（前向きには回転できません）。シートを後向きに戻したときは、必ずドライビング・ダイレクションインジケータが「緑色」になっていることを確認してください。

お子様を乗せて持ち運ぶ

⚠ 警告

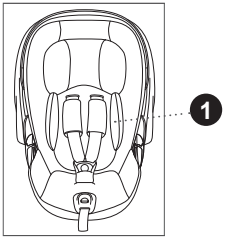
使用時の注意事項

- **本製品にお子様を座らせて持ち運ぶときは、キャリーハンドルがキャリングポジションで固定されていることを確認してください。**
  持ち上げたときにシートが傾いたり、ひっくり返ったりしてお子様が転落するおそれがあります。
- **本製品にお子様を座らせて持ち運ぶときは、キャリーハンドルを手で握りしっかり支えて持ち運んでください。**
  片腕や肩にかけて持ち運んだりすると、お子様が転落するおそれがあります。
- **サンキャノピーを使って、本製品を持ち上げたり運んだりしないでください。**
  サンキャノピーが破損し落下するおそれがあります。



キャリーハンドルをキャリングポジション（A）に調整し、固定されたことを確認します。キャリーハンドルを手で握りしっかりと支えて持ち上げます。

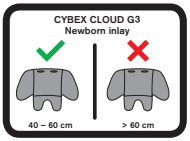
新生児用インレイをはずす



あらかじめセットされている新生児用インレイは、小さな赤ちゃんをサポートする為に設置されています。
新生児インレイ（①）は、お子様が 61 cm（生後 3 ヶ月頃）をすぎたら、取りはずして使用してください。

【取りはずし方】

1）肩ベルトのバックルをはずし、肩ベルトパッドを取り除きます。
2）新生児用インレイ（①）から肩ベルトを抜き取ります。
3）肩ベルトパッドを肩ベルトに通しバックルを締めます。



航空機内での使用について

⚠ 警告

使用時の注意事項

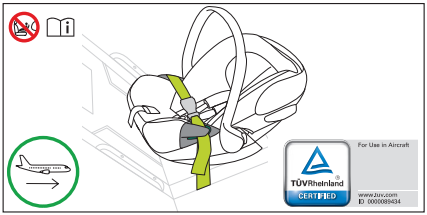
- ●お子様を飛行中も確実に保護するために、本取扱説明書に記載された方法で本製品を必ず使用してください。
- ●エアバッグが装備されている航空機座席では、本製品を使用しないでください。
- ●シートベルト着用サインが消えて、お子様を本製品から降ろした後も、飛行中は常に本製品を座席に固定してください。
  乱気流や緊急着陸の際、固定されていないと他の乗客に危害を及ぼす恐れがあります。
- ●2点式シートベルトでの使用は、航空機内でのみ許可されています。
  ※ 自動車では使用不可

⚠ 注意

使用時の注意事項

- ●事前に航空会社へ連絡し、乳児用キャリアの使用に関する規則をご確認ください。
- ●乳児用キャリアは、航空会社が指定した“進行方向に向いた座席”にのみ取り付けてください。
- ●お子様に合わせた調整が必要な場合は、本製品の側面のQRコードを読み取り、車内使用の取扱説明書を参照してください。
- ●キャリーハンドルは常に立てた状態（P.35のAのポジション）で使用してください。

航空機の座席に取りつける



①航空機座席のアームレストを跳ね上げます。
②乳児用キャリアを、進行方向に対して後ろ向きに座席へ設置します。
③航空機のシートベルトを、本製品の 緑色のベルトガイド に通します。
※ シートベルトのバックルが本製品のベルトガイドに干渉しないようにしてください。
④シートベルトのバックルを「カチッ」と音がするまで確実に閉じます。
⑤シートベルトの端を引き、しっかりと締め付けます。

取りはずす

①航空機が完全に停止し、シートベルト着用サインが消えるまでお待ちください。
②座席のシートベルトのバックルを開きます。
③シートベルトを緑色のベルトガイドから外はずします。
④本製品を座席から取りはずします。

点検について

⚠ 警告

車への取りつけ時の注意事項

●本製品を車に取りつける前やお子様を乗せる前に、チャイルドシートに異常や破損がないか確認してください。
本来の安全性能が発揮できなくなります。異常や破損がある場合には使用を中止し、販売店に連絡してください。

使用時の注意事項

●本製品を装着した車が事故にあったときや、落下の衝撃を与えたときは、すぐに使用を中止し、新しいチャイルドシートに交換してください。
チャイルドシートが目に見えないダメージを受けている可能性があり、本来の安全性能を発揮できないおそれがあります。ご不明な点がございましたら、カスタマーセンターにお問い合わせください。

その他の注意事項

●修理、改造は絶対にしないでください。
本来の安全性能を発揮できなくなります。

日々の点検

お子様の最大限の安全を保証するために、ご使用の前に次のことを点検してください。

- 本製品のすべてのパーツが破損していないか必ず点検してください。
- 本製品の機械的なパーツが正常に機能しているか必ず点検してください。

事故にあったとき

- 本製品を装着した車が事故にあったときは、ただちに本製品の使用を中止し、新しいチャイルドシートに交換してください。その後もそのまま本製品を使用すると、思わぬ事故につながることがあります 。
- 本製品を落としたり、車のドアなどの硬いものにぶつけたりした場合は、目に見えないダメージを受けている可能性があります。

各部のクリーニング

⚠ 警告

使用時の注意事項

●安全ベルトを本体から取りはずすことはできません。安全ベルトの各パーツを無理に本体から取りはずすことはしないでください。
安全ベルトが破損したりして本来の安全性能を発揮できなくなります。

●カバーやパッドを取りつけるときに、肩ベルトをねじらないでください。
本来の安全性能を発揮できないおそれがあります。

その他の注意事項

●本製品専用のシートカバーを必ず使用してください。専用のシートカバー以外は使用しないでください。
本来の安全性能を発揮できないおそれがあります。替えのカバーの販売は弊社カスタマーセンターまでお問い合わせください。

●本製品の掃除・洗浄に化学薬品を使用しないでください。
材料が劣化して事故の際などに破損するなどして本来の安全性能が発揮できなくなります。

●サンキャノピーは洗濯機で洗ったり、手洗いで丸洗いしたりしないでください。汚れた場合は、湿らせたスポンジと中性洗剤を使用し、汚れを部分的に拭き取ってください。

● サンキャノピー内部の金属ワイヤーやプラスチックの接続部品は、決して分解したり取り外したりしないでください。

シートカバーを取りはずす　本製品のカバーは以下の計6つのパーツから成り立っています。下記の手順に従って本体から取りはずしてください。

- **シートカバー上部**
- **シートカバー下部**
- **ヘッドレストカバー**
- **ショルダーハーネスパッド（2個）**
- **新生児インレイ**

①バックル中央にある赤いボタンを押してバックルを解除します。
②肩ベルトパッドを肩ベルトからはずします。
③新生児インレイから肩ベルトを抜き取り、取りはずします。
④ヘッドレストカバー上部のスナップボタン(2箇所)をはずし、スリットからヘッドレスト調節レバーを取りはずします。
⑤ヘッドレストカバーから肩ベルトを抜き取ります。
⑥本体からヘッドレストカバーを取りはずします。
⑦キャノピーとシートカバー上部の接続部分のスナップボタン（左右2箇所）をはずします。
⑧シートカバー上部と本体の接続部分のスナップボタン(5箇所)をはずします。
⑨シートカバー上部とシートカバー下部の接続部分のスナップボタン（2箇所）をはずします。
⑩本体上部の縁からシートカバー上部を引き出し、取りはずします。
⑪シートカバー下部から股ベルトとアジャストベルトを抜き取ります。
⑫本体下部の縁からシートカバー下部を引き出し、取りはずします。

シートカバーを取りつける

シートカバーを取りつけるときは、取りはずすときと逆の作業をおこなってください。

汚れを拭き取る

安全ベルトやプラスチックパーツの汚れは、布またはスポンジを水または薄めた中性洗剤でぬらし、よくしぼったのち に汚れを拭きとり、仕上げに乾いた布で水分を拭きとります。

シートカバーを洗濯する

シートカバーをはずし、下記の洗濯表示に従って洗濯してください。
30℃以下のお湯または薄めた中性洗剤で弱洗いします。
（それ以上の高い温度で洗うと色落ちするおそれがあります）
直射日光に当てて乾かさないでください。

使用期間について

本製品の使用期間は新規購入から 8年です。8年を超えて本製品を使用しないでください。使用期間を超過した場合、材料の経年劣化により、本来の性能を発揮できず危険を招くおそれがあります。
また、使用期間内でもお使いいただく環境によっては、チャイルドシートに予見できない負荷がかかる可能性があります。とくに次のようなことに注意してください。
＊上記の使用期間内においても、使用方法や環境、保管条件により故障する場合があり、この期間の品質を保証するものではありません。

- ●使用履歴が不明な製品の再利用はお控えください。
- ●衝突事故・製品を落下させた場合など、強い衝撃を受けた場合は速やかに使用を中止し、新しいチャイルドシートに交換してください。
- ●チャイルドシートを装着する車が長期間直射日光を浴びる場合は、チャイルドシートを車から取りはずしたり、明るい色の布でカバーして、日光が直接チャイルドシートに当たらないようにしてください。
- ●使用期間を過ぎた製品の修理は、製品の安全性の観点からお受けできません。
- ●プラスチック部分や金属部分に、変形や色の変化などがないことを確認してからお使いください。なお、カバーは使用期間の範囲内でも色あせすることがあります。カバーの色があせても、本製品の性能には影響しません。

保管する

⚠ 警告

その他の注意事項

●屋外、高温・高湿な場所にチャイルドシートを長期間放置しないでください。
パーツが劣化し、衝撃が加わったときなどに本来の安全性能を発揮できないおそれがあります。

●直射日光の当たる屋外、高温な場所にチャイルドシートを放置しないでください。
チャイルドシートのバックルが直射日光などで熱を持ち、それに触れてヤケドするおそれがあります。

⚠ 注意

使用時の注意事項

●チャイルドシートを保管するときは、お子様の手の届かないところに保管してください。
思わぬ事故が発生するおそれがあります。

●本製品を保管するときは、直射日光や雨風の当たらない場所に保管してください。本製品を長期間保管するときは、安定した場所に保管してください。

廃棄する

本製品を廃棄するときは、お住まいの各自治体のきまりに従って廃棄してください。

お問い合わせ

本製品の使用方法について質問がある場合は取扱店舗へ、次の情報をお手元にご用意いただき弊社カスタマーセンターまでお問い合わせください。

- ●シリアル番号
- ●製品名
- ●ご購入店舗
- ●お買い上げ年月日
- ●お子様の月齢、体重など

< チャット QR コード >

製品に関するその他のご質問については、弊社の HP でもご確認できます。www.cybex-online.com

ユーザー登録のお願い

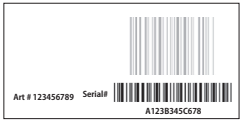
お買い上げいただきましたお客様に、万が一、製品に問題が生じたときに、必要な改善措置を速やかに実施するための製品情報などをご連絡させていただくため、ユーザー登録をお願いしております。製品に同梱されております「ユーザー登録カード」に必要事項をご記入の上、郵便にてお送りいただきますようお願い申し上げます。

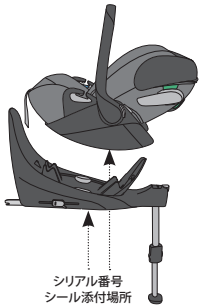
シリアル番号（Serial#）

下図を参照に、貼付けされているシールに記載された
「アルファベット ＋ 数字」の1 2桁
からなる番号をカードに記載してください。

品番（Art#）

下図を参照に、貼付けされているシールに記載された
「Art#」以降の「数字」9桁
からなる番号をカードに記載してください。





保証規定

下記の条件を満たした場合、当製品は製造上の又は部品上の瑕疵について、正規販売店からのご購入日より 3年間保証されます。製品は製造者の判断で、「無償修理」又は「代替品の無償供給」がなされます。

1. 日本国内で、正規販売店よりご購入された最初のご所有者である場合。
2.「ご購入製品」、「正規販売店名」と「ご購入日」が明確にわかるレシート等ご購入の証明をお持ちであるか、当取扱説明書の保証書の欄に、「正規販売店スタンプ」と「ご購入日」が明示されている場合。
3. 製品が販売店または正規輸入代理店の指示に従って、所有者の送料負担により持ち込まれた場合。
4. 製品受領後、瑕疵を発見して直ちに上記3.の対応が取られた場合。
5. 使用者が、当取扱説明書に沿って製品を使用された場合。
6. 次の除外事項に抵触しない場合。
   a. 当取扱説明書に沿わないご使用。
   b. 製品を落下させる等、使用者の過失による破損。
   c. 交通事故を含む事故、火災、水害、地震等の災害による破損。
   d. 製品の自然摩耗、汚れ、退色、ファブリックの破れ・裂け等
   e. 製造者以外の手による改造がなされている場合

注意 1）当保証は日本国内でのみ有効です。
注意 2）製品が著しく汚損している場合、メンテナンス等をお断りする場合がございます。
注意 3）製造中止後の製品については、修理必要部品の在庫がなくなった場合、修理ができない場合がございます。また保証期間内においても交換する部品または製品の色、柄、仕様などについてはご希望に添えない場合があります。

保証書

機種	Cloud G3
★ご購入日	年　　月　　日
保証期間	ご購入日より 3 年間
お客様	お名前 ご住所　〒 電話番号
★販売店スタンプ	店名・住所・電話番号

★のついた欄にご購入日と販売店スタンプの記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

カスタマーサポート

お困りのことがございましたら、
メール又はチャットにて
サポートいたします。

< チャット QR コード >

ユーザー登録サイト

「MY CYBEX」へのアクセスは
こちらから

< ユーザー登録サイト >

輸入元／日本国内総代理店

CTP JAPAN株式会社
〒150-8512
東京都渋谷区桜丘町26-1セルリアンタワー15階
info@cybex-japan.com

CY_172_2284_B0426

copyright © 2026 CTP JAPAN LIMITED All rights reserved.

May. 2026 ver. 1 . 0